

平成 30 年度  
自己点検・評価報告書



2019年5月

学校法人京都中央学院  
Y I C 京都ペット総合専門学校

## ま え が き

本校は、平成25年4月に「Y I C 京都ペット総合専門学校」として、〈専〉Y I C 京都工科大学校のヒーリング分野のペット総合科から分離独立した専門学校です。

近年、ストレスの増大する社会状況や核家族化・少子高齢化の進展などにより、ペットをコンパニオンアニマルとして捉え、動物を飼う家庭が増加する一方、不適正な動物の飼い方によって近隣の人へ迷惑や危害を及ぼしたり、無責任な飼い主が動物を棄てたり、心ない人が動物を虐待するなどの問題に適切に対処できる人材への地域社会の要請が増大しています。そこで、人と動物の共生社会の実現のために、正しい知識を持った人材の需要の増大に応えるべく、教育環境・設備の充実、教育内容の拡充・改編し、ペットに関わる仕事を希望する若者に対し技術取得の機会を与え、地域社会の発展向上に寄与しております。

一方、専門学校を取り巻く環境の変化は、18歳人口の減少、雇用の減少等、一層厳しさを増してきました。専門学校に対しては、教育の質保証やグローバル化等常に第三者との関わりの中での急速な変化を求められており、一層の自助努力と自己革新の必要に迫られています。

本校では、職業に必要な実践的かつ専門的な能力を育成することを目的として専攻分野における実務に関する知識、技術及び技能について組織的な教育を行う学校として、文部科学大臣より「職業実践専門課程」として認定されているだけでなく、国際的な教育の質保証「ISO29990」の認証も受けております。よりよい教育を行うため、従来より自己点検・評価を実施してまいりましたが、併せて、企業様、関係学協会、および本校関係者による「学校関係者評価委員会」「教育課程編成委員会」にてご意見をいただきました。

これら教育研究活動の全容を広く学外に公表することにより、本校の構成員のみならず関係企業様、関係学協会、卒業生、あるいは第三者的立場の方々からご意見をいただき、改善に自ら責任を持って実施したいと考えております。皆様方のご意見・ご要望などいただければ幸いです。

2019年6月

学校法人京都中央学院  
Y I C 京都ペット総合専門学校  
校長 杉山 征人

# 平成30年度 YIC京都ペット総合専門学校 自己点検・評価結果

実施日：平成30年4月1日～平成31年3月31日

学校名：YIC京都ペット総合専門学校

## 1. 学校の教育目標

- 1. 専門知識と技術を習得し、自己研鑽に励む人材を育成する。
- 2. 社会の変化に対応できる人材を育成する。
- 3. 慈愛の心を持ち、他職種とも協調できる人材を育成する。
- 4. 利他の精神で、地域の発展・向上に貢献できる人材を育成する。

## 2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

- (1) 教育の質の保証
  - ・平成30年度の目標から、教職員の能力アップとともに、学生指導が教員の中で共有され、システムとして機能するように意識・体制をブラッシュアップする。
  - ・ペット総合科コース特徴を活かし、自分の目指す姿を見つめ就職率100%を目指す。
  - ・ペット総合科においては、既存の資格に加えて更に職業実践的な全国動物専門学校協会認定サロントリマー検定取得可能な授業改善をする。
  - ・動物看護科においては、統一認定機構推奨コアカリキュラムが平成31年度導入分より変更となる為、実施にむけたシラバスの整備を行う。と共に、YIC京都独自の授業展開を検討して進めていく。
- (2) 退学者3%以下
  - ・担任を中心としたクラス運営を行い、学生一人一人の状況を的確に把握する。
  - ・保護者と連絡を密に取り、学校と家庭が連携した指導を行う。
- (3) 入学定員の充足
  - ・オープンキャンパス等への参加者の一人一人の思いをしっかりと受け止め、不安の解消に努める。
  - ・社会のニーズを把握し、社会に貢献出来る学生を育てる事により高校生からも選んで頂く。
  - ・オープンキャンパス参加者に、トリマー、ドッグトレーナー、ペットアドバイザー、動物看護の4つのキーワードを伝え理解していただき出願に繋げる。

## 3. 評価項目の達成及び取組状況

1 教育理念・目標			適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1	エビデンス (文書名又は文書番号)	要求事項
1	1	理念・目的・育成人材像は定められているか (専門分野の特性が明確になっているか)	④ 3 2 1	学生便覧、学校案内	4.2
1	2	学校の将来構想を描くために、業界の動向やニーズを調査しているか	④ 3 2 1	職業実践専門課程委員会の議事録 学内就職説明会アンケート オープンキャンパス参加者アンケート	3.1.1
1	3	各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	④ 3 2 1	学生便覧 学校関係者評価委員会議事録 教育課程編成委員会議事録	3.1.2 e)
1	4	学校における職業教育の特色は明確になっているか	④ 3 2 1	学校案内(パンフレット) 学校ホームページ	3.1.3 a)
1	5	理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか	④ 3 2 1	学生便覧 オープンキャンパス保護者説明会資料 入学前新入生保護者説明会資料	3.3.1 a)

### ① 課題

1-5に於いては、アドミッション・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシーを明確に表示する必要がある。

### ② 今後の改善方針

次年度は学生便覧に3つのポリシーを明記する。

### ③ 特記事項

2 学校運営			適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・2、不適切・1	エビデンス (文書名又は文書番号)	要求事項
2	1	専修学校設置基準及び職業実践専門課程の認定要件に沿った適切な運営がなされているか	④ 3 2 1	学則、学校設置認可申請書	4.1 x)
2	2	運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	④ 3 2 1	校務分掌 組織図 就業規則	4.1
2	3	教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	④ 3 2 1	財務報告関係(HP開示資料) 起案書・審議資料作成ガイドライン 部門ミーティング議事録 経営会議資料一式 学校計画	4.1
2	4	目的等に沿った事業計画が策定されているか	④ 3 2 1	学校計画 事業計画書	4.2
2	5	事業計画に沿った運営方針が策定されているか	④ 3 2 1	学生便覧 学校計画	4.2
2	6	人事、給与に関する制度は整備されているか	④ 3 2 1	組織図 給与規定 出張旅費支給規程 昇格運用規定	4.1
2	7	専任教員は適正に配置されているか	④ 3 2 1	時間割一覧表	4.6.1 4.6.2 e)
2	8	専任教員の講義・実習負担は妥当であるか	④ 3 2 1	時間割一覧表	4.6.1 4.6.2 e)
2	9	教育内容の改善を図るため、教職員と非常勤講師等との定期的な情報交換を行っているか	④ 3 2 1	非常勤講師会実施要項 授業アンケートフィードバック面談 授業参観記録	4.7
2	10	業界や地域社会等からの意見の収集・分析・応答の仕組ができているか(苦情及び要請への対応を含む)	④ 3 2 1	教育課程編成委員会議事録 クレーム処理手順及びクレーム報告書 グループウェア教室予約状況に関するメモ 貸し教室・貸し会議室利用アンケート	4.10
2	11	教育活動に関する情報公開が適切になされているか	④ 3 2 1	HP上の「情報公開」ページ	3.3.1 x)
2	12	情報システム化等による業務の効率化が図られているか	④ 3 2 1	グループウェア内のメニュー画面(業務効率化) 各種証明書発行までの流れ(フロー) s-Wing入力画面 高校情報記録 オープンキャンパスお申込確認一覧 グループウェア企業記録画面	4.7 x)
2	13	教育方針や目標を含むマネジメントシステムの継続的な適合性、妥当性、有効性を確保するためにマネジメントレビューを実施しているか	④ 3 2 1	理事会議事録 経営会議議事録 部門ミーティング議事録 学校計画	4.3
2	14	学生や保護者、その他利害関係者からの苦情・要請等への対応など、不適合を特定し、対処する手順(予防処置及び是正処置)を確立しているか	④ 3 2 1	経営計画書(クレームについて) クレーム処理手順	4.4
2	15	学生及び保護者等が不満を抱いている場合や、学校側と意見の相違がある場合の相談受付方法を案内しているか	④ 3 2 1	ホットライン電話及びメール(学生便覧記載)	3.3.1 d)

① 課題

2-9に於いては、計画的な授業参観(授業見学)を行い、教職員及び非常勤講師との共有をして「授業の質の改善」を行う必要がある。

② 今後の改善方策

次年度は、5月及び10月を『授業見学期間』として実施する。

③ 特記事項

3 教育活動			適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1	エビデンス (文書名又は文書番号)	要求事項
3	1	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関としての修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	④ 3 2 1	学生便覧 シラバス	3.1.3 c) 3.3.1 b)
3	2	自主学習を含む学習時間・学習方法として、カリキュラムの目的や要件に対応し、学生の生活時間や学習時間に配慮した設計がなされているか	④ 3 2 1	学生便覧 シラバス 時間割一覧表	3.2.3 b)
3	3	講義科目の名称とその内容・時間配分に関し、機構推奨のコアカリキュラムあるいはそれに準じたカリキュラムが実施されているか	④ 3 2 1	学生便覧 認定機構への検証と改善の資料 カリキュラム一覧	3.2.3 b)
3	4	実習科目の名称とその内容・時間配分に関し、機構推奨のコアカリキュラムあるいはそれに準じたカリキュラムが実施されているか	④ 3 2 1	学生便覧 認定機構への検証と改善の資料 カリキュラム一覧	3.2.3 b)
3	5	学習参加の前提としているスキルや要件などに不足がないかを 確認するためのアンケートやヒアリングを行っているか	④ 3 2 1	リメディアル教育の取組 リメディアル教育進捗状況確認資料 AO入試グループガイダンス実施 授業アンケート	3.1.3 b)
3	6	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラム や教育方法の工夫・開発などが実施されているか	④ 3 2 1	教育課程編成委員会議事録 キャリア教育の授業実施(未来ノート導入)	3.1.3 d) 3.2.3 b)
3	7	教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されて いるか	④ 3 2 1	学校関係者評価委員会議事録 教育課程編成委員会議事録	3.2.1
3	8	講義および実習に関するシラバスは作成されているか (学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか)	④ 3 2	学生便覧 カリキュラム一覧 シラバス	3.2.3 a)
3	9	資格取得の指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけ はあるか	④ 3 2 1	シラバス 認定機構への検証と改善の資料 ジャパンケネルクラブ定款規程細則全書	3.2.2
3	10	シラバスには到達目標が記載されているか (Can-Doを意識した到達目標の明示)	④ 3 2	シラバス	3.2.3 a)
3	11	動物系関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるイ ンターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられているか (その時間数はコアカリキュラムの時間数に合致しているか)	④ 3 2 1	カリキュラム一覧 インターンシップ依頼に関する会議資料	3.2.3 c)
3	12	シラバスあるいは講義要項などが事前に学生に配布されている か (あるいはホームページなどで公開されているか)	④ 3 2	シラバス配布 カリキュラム一覧 HP上の公開画面	3.3.1 a) 3.3.1 f)
3	13	実技・実習が講義と連動するなど、効果的学習に配慮されている か	④ 3 2 1	シラバス カリキュラム一覧	3.2.3 b)
3	14	カリキュラムの作成・見直し等に関し、定期的に外部者(動物看護 師、獣医師団体等)の評価や意見を取り入れているか	③ 2 1	学校関係者評価委員会議事録 教育課程編成委員会議事録 連携授業に関する打ち合わせ	3.2.2
3	15	動物を使用する実習、実験などに関し、これらに関する倫理・動 物の福祉についてマニュアルや規則が整備され、公表されている か	③ 2 1	飼育指導に関する資料 動物倫理規定	3.2.2
3	16	学生や保護者に対し、成績評価・単位認定の基準、進級要件、卒 業要件はきちんと提示されているか	④ 3 2	学生便覧 シラバス 新入生保護者説明会	3.5.1 b)
3	17	動物看護師資格にもっとも重要なインターンシップについて、依頼 先の獣医師等と十分なコミュニケーションをとり、その内容、評価 法などを事前に決めているか	④ 3 2 1	院内実習受け入れ依頼書 院内実習覚書 実習評価シート	3.2.3 c)
3	18	職業教育に関する外部関係者からの評価を取り入れているか (第三者による授業評価を行っているか)	④ 3 2 1	学校関係者評価委員会議事録 第三者評価委員会	3.5.1 c)
3	19	学生の成績情報等への閲覧権限が適切に設定され、個人情報 保護への配慮がされているか	④ 3 2 1	グループウェアログイン画面 プライバシーポリシー グループウェア権限設定	3.5.2 a)

#### ① 課題

3-8に於いては、さらに到達目標及び評価基準等を明確に記載する必要がある。

#### ② 今後の改善方策

次年度は、新シラバス表を活用して明確に表記する。

#### ③ 特記事項

4 学修成果			適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・2、不適切・1	エビデンス (文書名又は文書番号)	要求事項
4	1	学生の学修成果の評価に際して、育成する人材像に沿った評価項目を定め、明確な基準で実施されているか	④ 3 2 1	シラバス 学生便覧	3.5.1 x)
4	2	就職率の向上が図られているか	③ 2 1	キャリアより就職希望調査票 内定者数一覧 学内就職ガイダンス実施予定表	3.5.3 c)
4	3	資格取得率(動物看護師統一認定試験合格率)の向上が図られているか	④ 3 2	合格率を示す学生受験合格リスト 資格対策個別指導実施	3.5.3 c)
4	4	退学率の低減が図られているか (学生の進級率と卒業率はどうか)	④ 3 2	OQを年2回実施 経営会議等で毎月の退学率の情報提供 進級判定資料(成績一覧)	3.5.3 c)
4	5	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか(卒業生の就職後の動向を出来るだけ把握し、卒業後にも就職その他の支援を行っているか)	③ 2 1	卒業生動向調査 「専門課程就職先一覧(卒業生動向)最新版」 卒業生の情報を企業情報データで把握	3.2.2
4	6	評価目標ならびに想定される評価範囲を整理し、記述できているか	④ 3 2 1	学校計画 事業計画 経営会議議事録	3.5.1 a)
4	7	学生の評価だけでなく、教職員やカリキュラムの評価も含め、評価方法及び手段、スケジュール及び根拠を記述しているか	④ 3 2 1	教育課程編成委員会議事録 自己申告シート 職務目標・能力申告表	3.5.1 b)
4	8	成績証明書等、評価結果が社会的通用性を高める形式となっているか	④ 3 2 1	成績証明書	3.5.2 a)
4	9	ニーズ調査結果に基づき目的(到達目標)を設定し、目的に対する評価を結論としてとりまとめた評価報告書を作成しているか	④ 3 2 1	学校計画 事業報告書(理事会資料)	3.5.3 c)
4	10	学習サービス(教育・訓練)を受託または委託する場合、目的、要望、最終目標及び要件を明確にしているか	④ 3 2 1	学生便覧 シラバス 職業訓練認定書類	3.1.2 b)
4	11	卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	④ 3 2 1	学校関係者評価委員会議事録 HP キャリアマップのご案内画面 グループウェア企業記録画面	4.4

① 課題

4-5に於いては、卒業生の動向をさらに把握できるような体制作りを業界・企業と進めていく必要がある。

② 今後の改善方策

業界・企業との連携が他分野よりは遅れている感じがするので、さらに、今後も連携を深めていけるように取り組む。

③ 特記事項

5 学生支援				適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・2、不適切・1			エビデンス (文書名又は文書番号)		要求事項
5	1	進路・就職に関する支援体制は整備されているか (またそれはきちんと学生や保護者に周知されているか)		③	2	1	学生便覧		3.1.2 c)
5	2	学生相談に関する体制は整備されているか (相談窓口が設置されているか)		③	2	1	学生便覧 なんでも相談室 カウンセリング報告書		3.1.2 c)
5	3	保護者と適切に連携しているか(保護者のニーズを把握しているか)	④	3	2		学生・保護者の面談記録		3.1.2 e)
5	4	社会人学生のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	④	3	2	1	学生募集要項(年齢制限はない) 専門実践教育給付金対象学科		3.1.3 c)
5	5	卒業生への卒後教育等の支援体制はあるか	④	3	2	1	学校案内(パンフレット) 学び直しセミナーの関連資料 学び直しセミナー資料		3.2.2
5	6	図書室・図書コーナー等、ホットライン、カウンセリングサービス、 コンピュータの利用、メンタリングなどの学習サポートについて案内 しているか	④	3	2	1	学生便覧 なんでも相談室 カウンセリング予約について		3.3.1 e)
5	7	奨学金制度など、学生の経済的側面に対する支援体制は整備され ているか	④	3	2	1	学生支援からのお知らせ 在校生対象特待奨学生選抜試験実施要項 経済的支援制度(入学時)		3.3.1 x)
5	8	学生の健康管理を担う組織体制はあるか(学生の健康診断を実 施しているか、また健康相談窓口は整備されているか)	④	3	2	1	校務分掌 健康診断実施要項		3.5.2 b)
5	9	授業についてこれない学生に対して、リメディアル教育や他コー スの紹介などの支援策を実施しているか	④	3	2	1	リメディアルの教材 メディアル教育進捗状況確認資料 リメディアル教育学生進捗状況画面		3.5.2 b)
5	10	課外活動に対する支援体制は整備されているか	④	3	2	1	クラブ活動規約 同好会規定		3.3.1 x)
5	11	学生の生活環境への支援体制はあるか (学生のアパート探しなど、住環境への支援体制はあるか)	④	3	2	1	ひとり暮らしサポート制度申込み書		3.3.1 x)
5	12	高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の 取組が行われているか	④	3	2	1	高専連携講座契約書協定書		3.3.1 x)

① 課題

5-9に於いては、入学前のリメディアル教育だけでなく、入学後の学力向上に関しての力を入れていく必要がある。

② 今後の改善方策

教務と学生支援が連携しながら、また教務も各学校の横断的な考え方かたで取組みが出来るようにする。

③ 特記事項

6 教育環境			適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1			エビデンス (文書名又は文書番号)	要求事項	
6	1	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか(講義室は学生数、時間割にあわせ、無理なく配備されているか)		③	2	1	学校平面図 学則変更届	3.3.3 4.8
6	2	血液検査等の実習室には検査に必要な設備が備わっているか	④	3	2		備品一覧	3.3.3
6	3	基本的な動物看護実習に用いる動物を使用できる実習室が備わっているか、また必要な数の動物が使用できるか	④	3	2		学校平面図 教室・実習室一覧	3.3.2 a), c)
6	4	自己学習に必要な図書室ないし図書スペースを設置しているか	④	3	2	1	学校平面図 教室・実習室一覧	3.3.3
6	5	授業や実習にコンピュータが利用できる環境が設置されているか	④	3	2		時間割一覧表 学校平面図 パソコン実習室備品一覧	3.3.3
6	6	学校施設・備品等が定期的に管理・点検されているか。	④	3	2	1	看護実習室の在庫チェックリスト 備品管理簿 電球・蛍光灯等管理簿 ハンドソープ管理簿 昇降機の定期検査報告書 貯水槽・清掃点検・仕様基準 エレベータ点検報告書(OTID)	3.3.2 a)
6	7	実習室等の学校施設、設備の利用割り当て(スケジュール管理)が明確になっているか	④	3	2	1	時間割一覧表 学校平面図 グループウェア教室予約状況	3.3.2 c) 4.8
6	8	教職員に対して、学習指導のための教育訓練や安全管理のための避難訓練を実施しているか	④	3	2	1	教職員研修計画 職業実践専門課程情報公開資料 消防(避難)訓練実施要項 自衛消防訓練通知書 道路使用許可申請書 グループウェア、訓練実施アンケート	3.3.2 b)
6	9	防災に対する体制は整備されているか	④	3	2	1	消防計画 防災規程 危機管理規定 自営消防組織表 消防用設備等点検結果報告書	4.5 b)
6	10	学内外の実習施設について十分な教育体制を整備しているか	④	3	2	1	看護実習室の在庫チェックリスト 備品管理簿 電球・蛍光灯等管理簿 ハンドソープ管理簿 昇降機の定期検査報告書 貯水槽・清掃点検・仕様基準 エレベータ点検報告書(OTID)	4.8
6	11	外部の動物病院等へのインターンシップにおいて、学生に学ばせたい技術、知識などを事前に相談しているか、また評価基準なども相談しているか	④	3	2	1	病院との院内実習やインターンシップに関する覚書	3.3.1 a), b), f)
6	12	海外研修制度はあるか。またその際の学生への指示、教育は十分に実施しているか	④	3	2	1	海外研修旅行説明会資料および 旅のしおり(海外研修)	3.3.3

① 課題

6-5に於いては、今後はICTを活用した授業の取組みが出来るようにする必要がある。

② 今後の改善方策

インターネットの環境等を見直して対応できるようにする。

③ 特記事項



7 学生の受入れ募集			適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・2、不適切・1	エビデンス (文書名又は文書番号)	要求事項
7	1	学生募集活動は、適正に行われているか(例えば、入学時に誓約書などの契約書を取り交わし、それらの文書を適切に管理しているか)	④ 3 2 1	期限を決めて誓約書を取り交わしている	3.1.2 f)
7	2	履歴書(学歴、所有資格など)を適切に入手し、適切な管理を行っているか	④ 3 2 1	入学志願書の保管	3.1.2 a)
7	3	学校案内等には選抜方法など、入学に必要なスキル、資格、職業経験などの、前提となる要件が明示されているか	④ 3 2 1	学生募集要項	3.3.1 g)
7	4	学校案内等に、学費、受験料、学習教材の購入費等が明示されているか	④ 3 2 1	学生募集要項	3.3.1
7	5	学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	④ 3 2 1	学校案内 学校ホームページ	3.1.2 e)
7	6	評価手段及びその基準、修了時に発行される証明書等について説明しているか	④ 3 2 1	学生便覧	3.3.1 a)
7	7	学力の不足や障がいに関する特別なニーズを特定しているか	④ 3 2 1	WCAGのHPを参照 <a href="https://waic.jp/docs/WCAG20/Overview.html">https://waic.jp/docs/WCAG20/Overview.html</a> 言語、文化、読み書き能力に関するニーズや障がいやLGBT等の性的少数者に関する特別なニーズについて(内規)	3.1.2 d)
7	8	教育の履行、人的・物的資源の提供、個人情報の取り扱い、安全管理など、学校側の義務と責任を学生と保護者に案内しているか	④ 3 2 1	学生便覧 プライバシーポリシー	3.3.1 c)
7	9	学納金は妥当なものとなっているか	④ 3 2 1	学校関係者評価委員会議事録	3.3.1 x)

① 課題

特になし

② 今後の改善方策

③ 特記事項

8 教育の内部質保証システム				適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・2、不適切・1	エビデンス (文書名又は文書番号)	要求事項
8	1	学生によるアンケートなどで、適切に授業評価を実施しているか	④	3 2 1	授業アンケート	3.4 3.5.1 d)e)
8	2	適切な評価体制を有し、授業評価が実施されているか(教育内容やカリキュラムを評価しているかまたその評価方法、手段、スケジュールはどのようなものか)	④	3 2	授業アンケート 授業参観 経営計画書	3.5.3 a) 3.5.3 b)
8	3	教育の質向上に役立つ改善点を明確にするために、教育を提供している状況(学習環境等)を確認・検証しているか	④	3 2 1	授業アンケート QUアンケート 授業参観	3.5.3 d)
8	4	教員及び職員の職務記述書を作成し、これらを適切な間隔で見直しているか	④	3 2 1	自己申告シート 職務目標・能力申告表	4.6.1
8	5	教職員のコンピテンシーを職務記述書と関連付けながら評価し、それらの評価結果を記録しているか	④	3 2 1	校務文章 コンピテンシーシート 職務グレード評価	4.6.2 a), b),e)
8	6	教職員の仕事に対する意欲や満足度について聞き取りを行っているか	④	3 2 1	自己申告シート 職務目標・能力申告表	4.6.2 c)
8	7	専門分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか(研修等の効果を評価し、文書により記録しているか)	④	3 2	専門分野教員研修会参加 新任教員研修資料 出張許可申請書	4.6.2 d)
8	8	動物系関連分野における業界等との連携において優れた教員(本務・兼務含め)の提供先を確保するなどマネジメントが行われているか	④	3 2 1	院内実習契約資料 職業教育協定書	4.6.2 x)
8	9	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	④	3 2 1	プライバシーポリシー 個人情報の保護等に関する規程	4.1
8	10	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	④	3 2 1	学校関係者評価委員会議事録	4.6.2 f)
8	11	文書管理規程、文書管理リスト(ファイル管理簿)ならびに決裁の流れを含む決裁規程(文書処理規程)が文書化されているか	④	3 2 1	文書管理規定 文書管理簿	4.1
8	12	内部監査や評価基準の知識を有する適任者により適切に監査され、当該課程・部署の責任者に監査結果を報告しているか	④	3 2 1	内部監査計画	4.9 a)～c)
8	13	内部監査での指摘事項として、改善すべき点を明確にしているか	④	3 2 1	内部監査報告書 改善要望事項説明書報告書	4.9 d)
8	14	内部監査の結果を受けて取られる処置が、適切な時期及び適切な方法で実施されているか	④	3 2 1	改善要望事項報告書	4.9 e)
8	15	自己点検・評価結果を公開しているか	④	3 2 1	自己点検・評価結果	4.9 x)

① 課題

8-3に於いては、教員のスキルUPをさらに高める取組が必要

② 今後の改善方策

積極的に研修参加を促し、自己スキルUPの為に自己研鑽を意識して取り組みさせる。

③ 特記事項

9 財務			適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・2、不適切・1	エビデンス (文書名又は文書番号)	要求事項
9	1	財務について会計監査が適正に行われているか	④ 3 2 1	監査報告書一式(経理)	4.5 a)
9	2	財務情報公開の体制整備はできているか	④ 3 2 1	資金収支計算書他	4.5 a)
9	3	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	④ 3 2 1	財務分析表 前受金保有率	4.5 a) x
9	4	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	④ 3 2 1	消費収支予算内訳表	4.5 a) x

① 課題  
特になし

② 今後の改善方策

③ 特記事項

10 社会貢献・地域貢献			適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・2、不適切・1	エビデンス (文書名又は文書番号)	要求事項
10	1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	④ 3 2 1	職業実践教育給付金講座決定通知書 基本奨励金支給決定通知書 認定職業訓練実施基本奨励金支給申請書	
10	2	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	④ 3 2 1	ボランティア「子猫の一時預かり」募集説明会資料 オープンキャンパス学生スタッフ取組み	
10	3	地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実施しているか	④ 3 2 1	求職者支援法に基づく職業訓練の認定通知	

① 課題  
10-2に於いては、学生のボランティア活動に関して、さらに積極的に取組みをさせたい。

② 今後の改善方策  
ボランティア活動に関しての取組む意識と姿勢を育てる指導を行う。

③ 特記事項

11 国際交流(必要に応じて)			適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・2、不適切・1	エビデンス (文書名又は文書番号)	要求事項
11	1	留学生の受入れ・派遣について戦略を持って行っているか	④ 3 2 1	留学生学生募集要項 日本語学校学生募集要項	
11	2	留学生の受入れ・派遣、在籍管理等において適切な手続き等がとられているか	④ 3 2 1	留学生学生募集要項 在留資格取次申請者在籍 留学生帰国前チェックリスト	
11	3	留学生の学修・生活指導等について学内に適切な体制が整備されているか	④ 3 2 1	留学生学生募集要項 下宿案内資料 留学生生活指導文書	
11	4	学習成果が国内外で評価される取組を行っているか	④ 3 2 1	内部監査計画書	

① 課題  
特になし

② 今後の改善方策

③ 特記事項